

国自審第 1399 号の 3

国自整第 152 号の 3

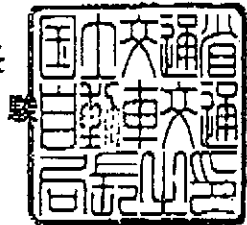
平成 14 年 2 月 8 日

社団法人日本自動車整備振興会連合会

会長 平沼康彦 殿

国土交通省 自動車交通局長

洞



車輪の脱落事故防止について

車両の事故防止については、かねてよりその重要性について機会あるごとに注意を喚起してきたところであるが、車輪の脱落事故が連続して発生し、人身事故にまで至ったものがあることは重く受け止める必要がある。

これらの事故の多くは、ホイールナットの締め付けトルクの不良等の保守・管理上の問題に起因しているものと報告を受けているところである。

このため、同種の事故の再発防止を図るため、以下の事項について適切な対応が図られるよう、傘下会員に対し、周知されたい。

また、今後、適切な保守・管理の必要性を自動車のユーザーに説明し、その重要性を再認識していただくため、保守・管理に起因すると考えられる安全性に関する車両の不具合に係る情報について、会員等から収集する方策について検討されたい。

1. タイヤ交換時等におけるホイールナットの適切な締め付けの励行、ホイールベアリングのがたの有無の点検や分解整備した場合における適切な組み付けの励行等により車輪の脱落事故の防止に努めること。
2. 自動車の定期点検等を実施する際には、当該自動車メーカーから提供されることとなる車輪の脱落事故防止に係る点検・整備上の留意事項等を確認の上、自動車のユーザーに対し点検・整備の必要性についての説明を行い、メーカーが推奨する点検・整備を確実に実施すること。

最近の車輪脱落事故例

発生年月日	発生場所	事故車両	事故概要	事故(推定)原因
H14.1.10	神奈川県	トラクタ (平成6年式)	横浜市瀬谷区の県道を走行中、左前輪が脱落し、歩行者を直撃したもの(死者1名、軽傷者2名)	左フロントハブが異常磨耗により破損し、脱落に至ったものとトラクタメーカーから報告を受けているが、現在調査中
H14.1.18	京都府	貸切バス (平成5年式)	竹野郡網野町の府道を走行中、右前輪が脱落し走行不能になったもの(死傷者なし)	ロックワッシャが正しくはめ込まれていなかったか、又はロックナットの締め付けが不足していたことによるものと思われるが、現在調査中
H14.1.25	北海道	トレーラ (平成2年式)	苫小牧市の国道を走行中、後前輪右側車輪2本が脱落し、対向の乗用車の右前部に衝突したもの(軽傷者2名)	脱落したタイヤは、ハブボルトが付いたままの状態ではハブごと折損したらしいが、現在調査中
H14.1.25	栃木県	バン型トラック (平成7年式)	塩谷郡氏家町の国道を走行中、後前輪右側車輪1本が脱落し、後続の乗用車1台、トラック2台が車輪に接触したもの(死傷者なし)	ダブルタイヤ外側を固定しているクリップボルト7本の折損が認められるが、現在調査中
H14.2.8	兵庫県	冷蔵冷凍車 (平成10年式)	加古川市の加古川バイパスを走行中、後後輪左側車輪1本が脱落し、後続の乗用車1台、トラクタ1台が車輪に接触したもの(軽傷者1名)	後輪2軸の最後輪は、車軸が折れて脱落したものであるが、現在調査中